

Inagawa 48

学年通信

令和4年9月1日(木)発行

ここから「最後まで」が大事！

5組担任 岸本成宏

夏休みをはさんで、ここからの3年生にはいろいろな立場の人が出てきます。(1学期に学年集会で話しましたね。)それぞれの人に、最後まで忘れないでいてほしいことを改めてまとめておきます。

①早めの入試などを受けて、一歩先に進路を決めようとしている人へ

→ 油断しないでください。まだ合格したわけではありませんし、みなさんの高校生活は終わっていません。

少しの油断が自分の計画を大きく狂わせることもあります。また、4月からは全く新しい環境で、初めて出会う仲間と一緒に次の生活が始まります。その中には、ここから3月までの半年、努力を重ねてくる人や、みなさんの知らない知識・持っていない技術を得ている人も大勢います。みなさんも何か努力を続けてみましょう。本を読む・ニュースを見る・ボランティア活動、など多くのチャンスが皆さんの周りにあふれています。

②これからいよいよ入試や採用試験に挑もうとしている人へ

→ しっかりと自分の行動を計画して動きましょう。二学期には文化祭などの行事もあり、忙しい時期です。その中でみなさんは出願書類を作成し、提出し、勉強を続け、試験を受けに行くことになります。いくつかの試験を併願する人も出てきます。自分の進路を大きく左右する、この二学期の自分の予定をしっかりと立て動いていきましょう。今すべきことと、そうでないことの優先順位をしっかりとつけてください。

③一般入試など、最後までじっくり頑張ろうと考えている人へ

→ 焦らず時間をかけて取り組んでください。周りには、先に進路が決まってくる人も増えてきますが、焦らずに自分の目標を目指して勉強を続けてください。長い時間をかけて重ねた努力は、入試だけでなく、その先のみなさんの人生を支えてくれます。反対に、努力の不足は他人との大きな差になってみなさんを苦しめるものです。「できる限りの時間をかけて、対策もしてきた」と言えるように、ここからじっくり取り組んでください。

④最後に、48回生全員へ

→ どんな進路を考えている人にも共通して言いたいことなのですが、失敗することも覚悟しておいてください。高校卒業以降の進路は、高校入試までと比べると一気にハードルが高くなります。指定校推薦を受ける人でも不合格になることはあります。総合型選抜や公募推薦は倍率が高いものも多いです。全員がそれぞれの行きたいところに合格してほしい。けれど、そんなに甘くはないものです。

私が言いたい「失敗する覚悟」とは、「失敗してもいいや」というものではありません。「一つ目に失敗したとしても、二つ目・三つ目の進路に向かって努力し続ける覚悟」や「一度の失敗で諦めてしまわない覚悟」です。

上の①②③のことも含めて、全員が最後まで戦う気持ちでいてください。私の好きなマンガから、二つセリフを引用して、締めとします。

『「努力する」か「諦める」か どっちかしかないよ

人間に選べる道なんて いつだってたいてい この2つしかないんだよ』 (『ハチミツとクロバナー』花本先生より)

『諦めたらそこで試合終了ですよ』

(『スラムダンク』安西先生より)

自己実現に向けて・・・無理は禁物

学年付 野崎亜紀子

高校生活もあっという間に残り数か月となりました。高校生活で得られたものは何でしょうか。勉強の仕方はもちろんですが、人との付き合い方など多くを学んだことと思います。

これから生きていくための土台ができた!と言える・・・と信じたいところですが、何事にも決して無理をせず、落ち込んだ時こそ上を向いてほしいです。

さて、2学期に入り進路のために動く人もいれば、すでに進路が決まっている人もいることでしょう。私の話をここで触れたいと思います。私が将来なりたかった職業は「学校の先生」でした。高校3年間のうち2年生1学期までの成績は学年半分以上の位置にいました(300/500人)ところが夏休み明けの実力テストで、クラスで1番を取ってしまったのです。状況は大きく変化し、クラスで1位じゃないとダメだという雰囲気になってしまいました。その後、成績は学年50位以内まで入るようになり、一気に成績は伸びましたが、1年生の成績が反映され、評定平均は・・・。

その状況で就きたい職業のための大学を選ぶことになります。なかなか大変で、受験できる大学は2校しかありませんでした。3年生の夏休みは、当時お付き合いしていた彼とも別れ、苦手克服のために「英語」に取り組みましたが、難しいと判断した私は、「国語」「数学」「面接」で受験に臨みました。結果は2校目を受験することなく無事受験を終了しました。

ここで大切だったなと思ったことは、実家を離れ祖母の家で勉強だけに専念したこと、生活習慣を変えず、夜はしっかり寝たこと、最終的に苦手な科目を思いきって排除したこと、そして面接です。今のように面接練習をしたのかも定かではありません。集団面接だったため、他の受験生が生徒会長をしていたであるとか、お琴の師匠の免許を持っているとかの中、私が話をしたことは『生物が好き』『戦争で待っている家族の気持ちを考える』この2点でした。他の受験生のスペックを考えると緊張でしたが、無理をせず、背伸びせず、自分自身の思ったことを話ただけです。

長くなりましたが、無理をするとどこかで知らない間にほころびが生じます。気づかないうちに疲労が蓄積し、ここぞというときに力を発揮できません。いつでも100%である必要はありません。ここ!の時に100%の力を出せるように、普段の生活は「無理せずゆっくり確実に」を心がけ、疲れたときは身体を休ませましょう。それが、自己実現のための近道のひとつです。

皆さんは高校生最後の夏休みをどのように過ごしたのでしょうか。猪名川高校に登校するのも残り数か月。面白かった48回生やったな!と刻めるような高校生活を送ってください。

さあ上を向いて歩こう!!

★9月予定★

1(木)	始業式・大掃除・指定校推薦公示	14(水)	文化祭準備(3限～)
2(金)	到達度テスト・指定校推薦説明会	15・16(木金)	文化祭
6(火)	指定校推薦校内出願締め切り	26(月)	公開授業週間(28日を除く30日まで)
8(木)	共通テスト説明会	28(水)	芸術鑑賞会(PM)
10～11(土日)	マーク模試(希望者)	30(金)	英語検定(放課後)
13(火)	指定校推薦決定者集会		

★10月予定★

8・9(土日) 記述模試(希望者)

20(木)～25(火) 中間考査

28(金) 共通テスト受験者集会

